

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトンの調査を実施しました。

赤潮プランクトンの調査結果は、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオが最大で **800 細胞/mL** 確認されました。また、コクロディニウム ポリクリコイデス及びカレニア パピリオナセアが最大で **3 及び 1 細胞/mL** 確認されました。

海色等に十分注意し、給餌などの作業を行ってください。

貝毒プランクトンの調査結果は、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で **33 細胞/mL** 確認されました。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (10:00-12:00) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ	カレニア パピリオナセア	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*2
片島出荷場 下図① 10:20	1	-	-	-	0	270	0	0
松田川河口 下図② 11:33	0	-	-	-	2	800	0	0
田ノ浦 下図③ 11:30	1	-	-	-	0	380	0	0
	5	-	-	-	0	200	0	33
藻津 下図④ 10:31 透明度:7.0m	0	26.7	30.0	7.52	-	-	-	-
	5	24.0	33.4	6.43	0	33	0	0
	10	23.3	33.7	6.31	-	-	-	-
宿毛中央 下図⑤ 10:43 透明度:8.0m	0	26.6	29.8	7.46	0	16	0	0
	5	23.8	33.5	5.51	0	20	0	0
	10	23.3	33.7	5.66	0	0	0	0

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (10:00-12:00) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ	カレニア バビリオナセア	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*2
シラハエ 下図⑥ 10:52 透明度:7.0m	0	27.1	30.5	7.58	0	8	0	0
	5	24.6	33.2	7.05	0	22	0	0
	10	23.5	33.6	6.41	0	10	0	0
猩々箸 下図⑦ 11:01 透明度:5.0m	0	26.9	29.3	7.58	0	42	0	0
	5	24.6	33.1	7.23	0	380	0	0
	10	23.6	33.6	6.55	0	44	0	0
栄喜 下図⑧ 11:11	0	27.4	26.6	7.43	-	-	-	-
	5	24.0	33.5	6.83	0	240	0	0
	10	22.9	33.8	6.87	-	-	-	-
青瀬山 下図⑨ 11:06	0	27.2	23.4	7.21	-	-	-	-
	5	24.4	33.3	7.31	0	530	0	0
	10	23.0	33.8	6.12	-	-	-	-
ヒロウラ 下図⑩ 11:24 透明度:5.0m	0	27.1	23.1	7.53	0	0	0	0
	5	24.6	33.2	6.80	0	150	0	0
	10	23.7	33.6	6.33	3	30	1	0

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

	注意報	警報	数値の参考県
ヘテロシグマ アカシオ	5,000 細胞/mL	10,000 細胞/mL	山口県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
カレニア ミキモトイ	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府

〈下図〉

